

映画監督 河瀬直美 Naomi Kawase Retrospective

国内初となる大規模特集 開催のお知らせ

2019年12月24日(火) - 27日(金)、2020年1月4日(土) - 19日(日)

平素よりお世話になっております。国立映画アーカイブでは2019年12月24日より年をまたぐ形で、**特集上映「映画監督 河瀬直美」**を開催いたします。

■**河瀬直美監督 (1969-)** は、奈良市で生まれ、高校卒業後、大阪写真専門学校（現・ビジュアルアーツ専門学校）に入学。在学中より8mm、16mmによる短篇を製作し、卒業後に発表したドキュメンタリー『**につつまれて**』（1992年）、『**かたつもし**』（1994年）で注目を集めました。1997年、初の長篇『**萌の朱雀**』でカンヌ国際映画祭カメラドール（新人監督賞）を受賞。2007年の『**殞の森**』は、同映画祭グランプリに輝きました。現在に至るまで、ヨーロッパをはじめ国際的に高い評価を得ている日本人監督の一人です。

■今特集では、上記代表作をはじめ、**31作品（18プログラム）**を上映。専門学校時代の作品群を集めた『**河瀬直美 初期短篇集**』（1988-91年）、同時代に商業映画デビューを果たし、やはり国際的に評価の高い是枝裕和監督との8mmによる往復書簡『**現しよ**』（1996年）など観られる機会の少ない貴重な作品もラインナップしました。樹木希林の最後の主演作『**あん**』（2015年）、視覚障害者のための映画音声ガイド作りにスポットを当てた『**光**』（2017年）、フランスを代表する俳優ジュリエット・ピノシュを主演に迎えた『**Vision**』（2018年）など、話題を呼んだ近作も上映。また、『**光**』ではバリアフリー上映を、『**2つ目の窓**』では英語・中国語・韓国語字幕を付けた多言語上映も行います。ぜひ周知へのご協力をお願いいたします。



photo by Dodo Arata

本特集の見どころ

◎**国内初となる大規模な特集上映** … 昨年はパリのポンピドゥー・センターで代表作が一挙上映されるなど、海外でたびたび特集が組まれてきた河瀬監督ですが、日本国内での大規模な特集は今回が初となります。フィクションとドキュメンタリー、長篇と短篇とを問わず主要作品をまとめて鑑賞することで、一貫したテーマやモチーフをもつ河瀬作品の魅力をあますところなく味わうことができるでしょう。

◎**世界の現在をとらえる強烈なアクチュアリティ** … 河瀬作品は、故郷奈良を中心とした日本固有の風土・自然・文化を描くと同時に、血縁に縛られない家族や現代人の孤独、生と死など、世界中で普遍的に受け入れられる要素をそなえています。自己と他者、社会と個人、自然と人間の関係性を見つめ続けてきた河瀬作品は、多くの人が他者とのつながりを強く希求する現在にこそアクチュアルなメッセージを投げかけることでしょう。

◎**現代映画を永く残し、活用するために——多彩な上映素材の作製** … 河瀬監督はデビュー以来、フィルム(8mm、16mm、35mm)、アナログビデオ、デジタル等、製作規模や上映形態の変化に応じて多種多様なメディアを駆使し、作品を製作してきました。今特集では、フィルムや DCP など作品ごとに最良と思われる上映素材を作製。フィルムからデジタルという転換期に最前線で映画を撮り続けてきた現代映画作家の作品を未来に残し、活かし続けるという観点においても重要な上映会となるでしょう。

◎**河瀬監督を迎えたトークイベントも** … 会期中には、河瀬監督ご本人を迎えてトークイベントを実施。映画を撮りながらどんなことを考えていたのか、撮影の裏でどんな苦労があったのか等、貴重なお話をうかがえます。また、河瀬作品にゆかりの深い豪華ゲストも登壇予定です。



『萌の朱雀』©WOWOW+BANDAVISUAL



『Vision』©2018 "Vision" LDH JAPAN, SLOT MACHINE, KUMIE INC.

上映作品(18プログラム・31作品) 河瀬直美初期短篇集(1988-91)／**につつまれて**(1992)／**かたつもし**(1994)／**きゃからばあ**(2001)／**現しよ**(1996)／**萌の朱雀**(1997)／**天、見たけ**(1995)／**陽は傾ぶき**(1996)／**仙人物語**(1997)／**万華鏡**(1999)／**火垂**(2000)／**追憶のダンス**(2002)／**沙羅双樹**(2003)／**垂乳女**(2006)／**塵**(2012)／**殞の森**(2007)／**七夜待**(2008)／**玄牝げんびん**(2010)／**朱花の月**(2011)／**2つ目の窓**(2014)／**あん**(2015)／**光**(2017)／**Vision**(2018)

★**河瀬直美監督トークイベント** 12/24(火) 『**につつまれて**』他 上映後(5:15pm～)、『**萌の朱雀**』上映後(8:40pm～)

*12/25(水)、1/10(金)、11(土)、12(日)、18(土)、19(日)も、河瀬監督やその他のゲストによるトークイベントを予定。決まり次第、当館HPやSNS等でお知らせいたします。

企画名：映画監督 河瀬直美

会期：2019年12月24日(火) - 27日(金)、2020年1月4日(土) - 19日(日) *月曜休館

主催：国立映画アーカイブ 協力：組画 会場：国立映画アーカイブ 長瀬記念ホール OZU (2階)

料金：一般520円/高校・大学生・シニア310円/小・中学生100円/障害者(付添者は原則1名まで)、国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズは無料

*12月10日(火)10時より、チケットぴあにて全上映回の前売券(全席自由席・各150席分)を販売。【Pコード：550-693】

お問い合わせ：03-5777-8600(ハローダイヤル) ホームページ：<https://www.nfaj.go.jp/exhibition/naomikawase201911/>

広報画像や特集詳細に関するお問合せ

国立映画アーカイブ 白鳥・吉田・大澤・岡田 TEL:03-3561-0823 FAX:03-3561-0830 MAIL:pr@nfaj.go.jp